

事前のお知らせ



なぜ？動物たちの不思議な行動！生き物っておもしろい！
～イグ・ノーベル賞受賞博士のサイエンストークを開催～

と き 2月20日(日)午後2時～午後3時30分(午後1時30分開場)

と ころ 練馬区立生涯学習センターホール(豊玉北6-8-1)

20日、区は、練馬区立生涯学習センター(豊玉北6丁目)で、「科学講演会」を開催します(練馬区学校教育支援センター主催)

2005年に「ペンギンの排泄時にかかる圧力」の研究でイグ・ノーベル賞を受賞したVictor.Benno.Meyer-Rochow(ヴィクトール・ベノ・マイヤーロホ)博士を講師にお迎えします。「生き物っておもしろい！」をテーマに、生き物のユーモアあふれる「なぞ」を解き明かします。

小中学生を中心とした参加者が、科学から生物に関する興味のきっかけ作りとなることをめざします。

博士は、日本での研究・教育の経験も豊富で、1981年以降、ほぼ毎年来日して講演を行っています。特に八丈島では『八丈サイエンスクラブ』という小学校5年生から高校生までを対象にしたクラブでの講演会を続けて好評を得ています。

【科学講演会】

日時：平成28年2月20日(土)午後2時～午後3時30分(午後1時30分開場)

場所：練馬区立生涯学習センターホール(豊玉北6-8-1)

定員：200名(参加費無料)

対象：区内小学生・中学生および保護者等

申込：2月1日から19日 電話で学校教育支援センター(03-6385-9911)まで

講師：Victor.Benno.Meyer-Rochow(ヴィクトール・ベノ・マイヤーロホ)博士

ドイツ・ヤコブ大学教授(生物学)・フィンランド・オウル大学(生理学)

オーストラリア国立大学(学術・理学博士)

ニュージーランド・ワイカト大学 南極調査チームリーダー等々

2005年「ペンギンの排泄時にかかる圧力」でイグ・ノーベル賞を受賞



【問い合わせ】練馬区 学校教育支援センター 電話03-6385-9911